



12月研修便り vol. 8



ラダーⅢ IVナースレベルⅢ (CVポート管理)



ラダーⅡ 終末期看護

①緩和ケア看護認定看護師から終末期患者のたどる心理的特徴やトータルペインについて講義を受けました。



② 終末期患者の尊厳をふまえた看護について事例検討：4側面(身体・精神・社会・スピリチュアル)のアセスメントで対象理解を行い、スピリチュアルペインの訴えに対してのケアを考えロールプレイしました。



(研修生の声):
尊厳を考えることは患者さんの生を支えるために最も重要だと思う。日々の患者さんとの関わりにおいて、もっとスピリチュアルな側面を意識して、話を聴く姿勢を持ちたいと思いました。

当院のIVナースレベルⅢ認定制度の規定に従い、がん化学療法看護認定看護師による講義と演習を行いました。

①講義:
CVポート管理に必要な知識と技術を原理原則に基づいて理解しました。



新人看護師 フィジカルアセスメント



①救急看護認定看護師からフィジカルアセスメントの基礎知識について講義を受けました

②事例検討:
呼吸不全の状態にある患者の呼吸状態をアセスメントしたうえで、排泄ケアの方法を考えました

(研修生の声):
呼吸状態を判断するためには、数値の情報だけに頼らず、診て触れて様々な情報を統合する必要があり難しいと思った。しかし、正確なフィジカルアセスメントが患者の安全・安楽に繋がるため、しっかり考えていこうと思いました。

②演習:
穿刺やパルシングフラッシュ、ポート針の固定...
どの手技もコツがあり、練習が必要です。



(研修生の声):
がん看護に携わるうえでポートの管理は必要な知識・技術です。研修で学ぶことができ、より安全なケアを行いたいと思いました。

